

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	管理栄養学科		
科目名称 [英語名称]	保健医療福祉システム論 [Health and Social Service System]			実務経験 教員担当	○	アクティブ ラーニング	○
科目コード	301700	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	3年次
教員氏名	長友 多恵子/谷口尚太郎			学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP1(2) DP2(1) DP2(2)		
授業概要	<p>本授業の目的は、保健医療福祉の関係法令をベースに、保健医療福祉施策がどのような意図の基に立案され、実施されているかを理解することです。【知識・理解を応用し活用する能力】 特に、実務経験のある管理栄養士と現役医師より、管理栄養士・栄養士に関する保健医療福祉制度について理解できるように、国や宮崎県と市町村の具体的事例等も提示しながら講義を進めます。</p>						
関連する科目	「公衆栄養学Ⅰ」「公衆栄養学Ⅱ」「公衆栄養学実習」「公衆衛生学」「健康管理概論」						
授業の進め方と方法	<p>講義を中心に、毎回、前回の復習シートや小テストで確認を行いながら進めます。 また、一部、グループディスカッションと、クラス内での共有を行うことで、2年次までに学んだ「公衆衛生」の知識を深めます。【汎用性技能を応用し活用する能力】</p>						
授業計画	<p>1回目 保健医療福祉行政の法的基盤 2回目 保健医療福祉活動を推進する行政の仕組みと機能 3回目 保健医療福祉行政の歴史と変遷 公衆衛生知識の復習を行い、特に法的な部分を再確認します。</p> <p>4回目 保健の近年の動向：母子保健 5回目 保健の近年の動向：健康増進対策 6回目 保健の近年の動向：老人保健 7回目 保健の近年の動向：精神保健、たばこ対策 保健に関する近年の動向を国と宮崎県における実際の事業で学びます。</p> <p>8回目 医療の提供制度の歴史 9回目 医療計画 10回目 地域医療システム関係者 医療を提供するための計画や人材などを事例と共に学びます。</p> <p>11回目 医療保険制度の概要 12回目 介護保険制度の概要 13回目 障がい者福祉の概要 14回目 保健医療福祉の地域づくり 保健医療福祉がシステムとして機能するための制度について事例と共に学びます。</p> <p>15回目 医師による保健医療の実際(担当：谷口) 特定健診・保健指導の中で明らかになった生活習慣病の問題等について、実際のデータを元に学びます。</p>						
授業の到達目標	<p>①保健医療福祉の歴史、諸制度、行政の取り組みとその機能を理解する。【知識・理解を応用し活用する能力】 ②保健・医療・福祉それぞれの領域における管理栄養士の役割を理解する。 【汎用性技能を応用し活用する能力】</p>						
授業時間外の学修	<p>【予習】教科書を熟読し、ノートに整理するなどして、次回の講義内容を把握しておく(約1時間) 【復習】復習テストを用いて再確認をしておく(約30分)</p>						
課題に対する フィードバック	復習テストや定期試験は評価をし、解説を行います。	評価方法		<p>以下の項目に基づいて評価します。</p> <p>1)定期試験 50点 2)復習テスト 40点 3)授業態度 10点</p>			
テキスト	<p>・図説 国民衛生の動向(厚生労働統計協会) ・必要によりレジメ、資料を配布する</p>						
参考書	<p>・必要に応じて適宜紹介する</p>						
備考							